2026年度春期　大学院心理学研究科「前期博士課程」入学試験

出題の意図

専門科目〔人間行動心理学専攻〕

【Ⅰ】
1. 注意の理論に関する理解力を問う。 2. 心理物理学に関する代表的な理論についての理解力を問う。

【Ⅱ】
1.協同学習　学校教育において授業の活動性を高める工夫がなされている。いわゆるアクティブラーニングをいかに実現するかが問題となっている。そのなかにあって協同学習はアクティブラーニングを促す有効な理論であり、技法である。今回は協同学習の代表的な技法であるジグソー学習法について、どれほど理解しているかを問う問題を出題した。 2.メタ認知　学習活動の心理的側面を理解するためには、メタ認知に関する知識が必要である。また関連する知識に基づく教授学習過程の理解と、その活用法、さらにはその有効性について理解しておく必要がある。本問題はこれらの点を確認するために出題した。

【Ⅲ】

1. コールバーグの道徳性の発達理論について、コールバーグが用いたジレンマ課題および発達段階について理解しているかを問う問題

2. 社会性に関する用語を理解しているかを問う問題

【Ⅳ】

1. ウェル・ビーイングの快楽主義と幸福主義に関する基礎知識について確認する。

2. 安心と信頼の観点から信頼の解き放ち理論に関する基礎知識について確認する。